

HAVOC PRO

BUSHLESS MOTOR SYSTEM

この度は、ハボックプロをブラシレスモーターシステムをお使い頂きまして誠にありがとうございます。この日本語説明書と英文マニュアルをもとにご満足頂上までお喜びください。

ノバック・ハボックプロは、ノバック開発チームによる限り無き走りへの追求と更なる生産効率の向上により、最高級ブラシレスモーターの低価格化が実現致しました。ESCは、GTBシリーズをベースにスロットルカーブコントロール、リバーズ（バック）コントロール、正逆走コントロール、Li-Po&Li-Ife対応の5つのNEVファンクションが加わりました。これらのファンクションにより、低速から高速域までより滑らかな回転を自在に生み出す事ができ、付属のセンサー付ブラシレスモーターは、中低速域での微細なESCコントロールが可能です。

ハボックプロ・ブラシレスモータースペック
 入力電源：4-6セル (Ni-NiH or Ni-Cd 1.2 V DC/セム) 又は2S (Li-Po&Li-Ife)
 ケースサイズ：1.161inch [29.5mm]x1.491inch [37.8mm]
 ESC 重量 (本体のみ)：1.36オンス [38.5g]
 B.E.C. 電圧：6.0 V DC/3.0 A
 カット電圧：6.25V (Li-Po)、4.75V (Li-Ife)
 パワーワイヤ：14Gシールドワイヤ
 モーター抵抗：0.00040オーム 25度
 電流値 (前後速)：5A0A 25度
 適合モーター：ノバック (540サイズ) 3.5R以上 (オーバードライブ使用)、4.5R以上 (レーシンググレード)、6.5R以上 (ドリフト用サーキット使用)

特徴
 *12.3mmのニッケルメッキ・シンテードローター (超強力ネオジム製マグネット) 標準装備
 *モータープログラム・ファンクション不要
 *キーセンサーはスプーンスな回転とRCカーにに適したトルクを実現しました。
 *標準540モーターサイズ
 *高耐久ニッケルメッキ・シンテードローターに装着可能
 *大径ポールベアリング採用で回転軸がアップ
 *ハンダ直付け可能なコードテープ採用でコードの交換が簡単に行えます。
 *信頼性の高いネオジム製シンテードローターと固定されたワイディングは発熱期においても、従来のDCブラシモーターより高い回転効率を保ちます。
 *センサー制御式の利点
 *電動軸のローター・回転角をセンサーで管理することにより、ステアリングの調整が簡単にできるようになりました。
 *ローター・回転角を管理することは、低速からの激激なアクセル・アクション時においてもスムーズな加速をするのに大変重要です。
 *ローター・回転角管理システムは、加速時に不安定な制御を無くし加速時の正確なトルクとブレーキを約束します。
 *ローター・角センサーとサーモセンサーは、モーターの中にあります。
 *モーター (ローターを含む) やアンプに異常や発熱が起きた場合には送電を停止しLED点灯を守ります。

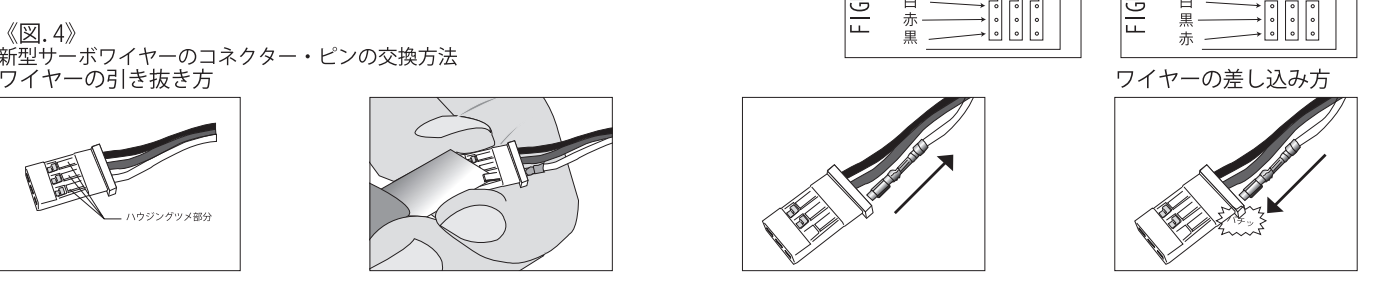
☆電源ON時のLED点灯の意味
 レッド&オレンジの3回点滅…リボ・カットオフがONの状態であることを意味します。Ni-Cd&Ni-NiHモードの場合はこのLED点滅はしません。

ニュートラル時のLED点灯の意味 (右図)

※ミニマムブレーキはドラッグブレーキ以下に設定する事はできません。ミニマムブレーキの値より大きいドラッグブレーキ値を設定すると、ミニマムブレーキも自動的にドラッグブレーキと同じ値に変更されます。

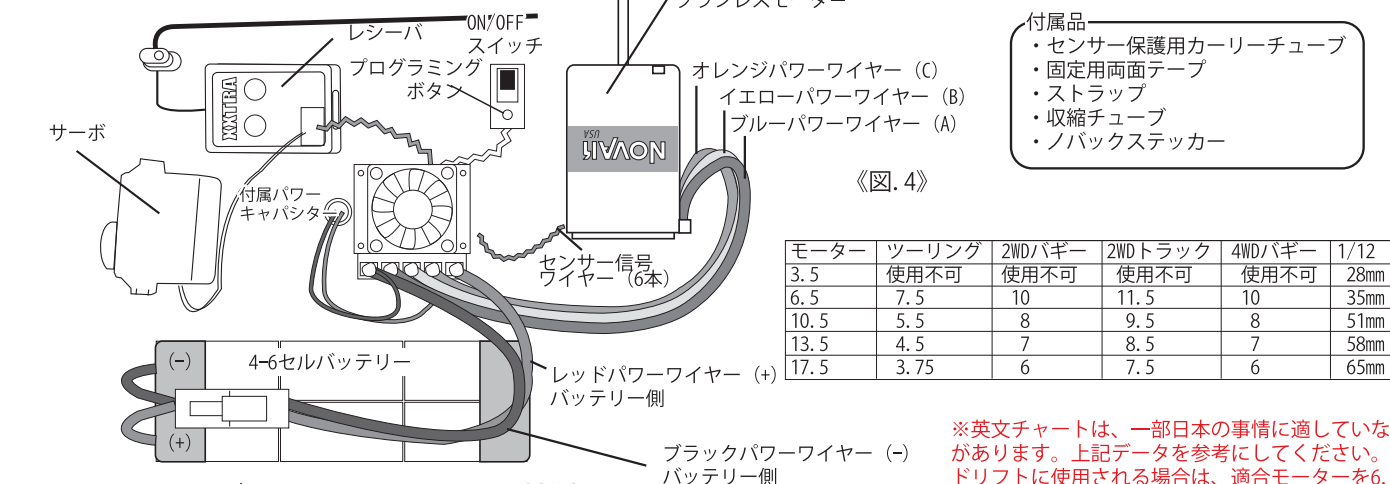
☆使用上の注意
 1. モーターやESCは水や水分をきります。また、基板や外部に改造を加えないでください。故障の原因となります。
 2. ピニオンを外した状態での本品の無負荷運転は、お止めください。モーターやESCが壊れます。
 3. ブラシレス・モードでは、ジョッキータイオードを使用しないでください。ESCが壊れます。
 4. 使用時は必ずバッテリーを充電しておいてください。
 5. ハボックプロは、センサー付ノバック専用モーター用に開発された物です。3.5R以上のノバック専用540ブラシレスモーターの使用可能ですが、用途に合ったモーター (ターン数) を選択しないと、モーターやESCが壊れます。
 6. 極性を間違えない様に接続してください。逆接をするとESCが壊れます。
 7. ハボックバッテリーは純正の物を必ず取り付けてください。(標準品は始めから装着されています。)
 8. 使用時は必ず、必ずファンクションをONにしてください。切るとモーターが壊れます。
 9. 使用時は必ず、必ずファンクションをONにしてください。切るとモーターが壊れます。
 10. 本体へ瞬間接着剤は使用しないでください。
 11. 本品はおもちゃではありません。機能や用途を十分に理解した上で使用してください。使用は14歳以上の方に限ります。
 12. 配線、モーター等を含む如何なる部品も社外部品を取り付けると故障となることとなります。その場合は保障外となります。
 13. 配線、モーターの3つの4-40ネジでシャフトエッジが固定されています。数回の走行ごとに、これらのネジのゆるみを確認し、締めこんでください。また、シンター等でのケース洗浄よりケース表面を傷めることがあります。

STEP.1 レシーバーワイヤの確認と接続
 アンプの受信器ワイヤが使用するレシーバーと同じ極性にしているかを確認してください。もしも、異なる場合は図2と3を参考に正しく極性の順番を入れ替えてください。



※フタははそのまま使えますが、サンワ又はK0の旧受信用には極性が現在と違うものがあります。(プロホの説明書と共によくご確認ください。)

STEP.2 ESCの搭載
 ESCのパワーワイヤは、サーボや受信器 (アンテナを含む) からなるべく離してください。
 1. RCカーへの装着は、付属の両面テープを用い正確に装着します。
 2. パワーキャパシタも付属の両面テープでRCカーに固定してください。
 3. ワイヤは、センサーの各部にスロットルワイヤを固定してください。これにより断線や可動部への干渉を防ぎます。
 4. リバーブ・プログラムミッドウェイを付属の両面テープを用い正確に装着します。
 オフオンの機能の他にモードを切り替えるためのボタンも内蔵されています。



STEP.3 ESCとブラシレスモーターの接続
 ハボックプロは、540タイプの全てのノバックブラシレスモーターに対応しております。1. キタの選択は、表を参照ください。(1/10サーキット/クラブ走行/場合) ドリフト、オフロード等の用途の場合、別紙「ノバック・ブラシレスモーターの上手なギヤ比セットアップ方法」を参照ください。通常サーキットの5分レーシングの場合、アンプの走行後の温度は約70から80度くらいに達します。コースに対しての適正ギヤ比を間違えた場合は、ESCに異常な負荷がかかり、モーターの発熱が起きます。走行後のアンプの温度が低ければ低いほど、送電効率がよいと言えます。ESCの異常発熱を感じた場合には、ピニオンを1-2歯少ないものに交換して様子を確認してください。
 2. パワーワイヤとモーターの接続
 パワーワイヤは、青緑色の3色となっております。モーターにはターミナルA、B、Cがあり、それぞれ青、黄、赤、黒と接続しなければなりません。配線は、ESCのそれぞれの極性を確認の上、確実にハンタで行ってください。必要以上の加熱は、タブを傷める恐れがあります。作業は手早く行ってください。
 3. ブラシレス・モーターの6本のセンサーワイヤをアンプに接続します。コード保護用のスパイラル・ラップを巻きコードを保護します。

注意
 1. パワーキャパシタは必ず必要です。正しい値のもの、常にESCに取り付けてください。固定する場合、付属の両面テープとストラップでシャーシに固定してください。
 2. ブラシレス・モードでは、ジョッキータイオードを使用しないでください。ESCが壊れます。
 3. ブラシレス・モードでは、モーター用ノイズキラーコンデンサーは必要ありません。

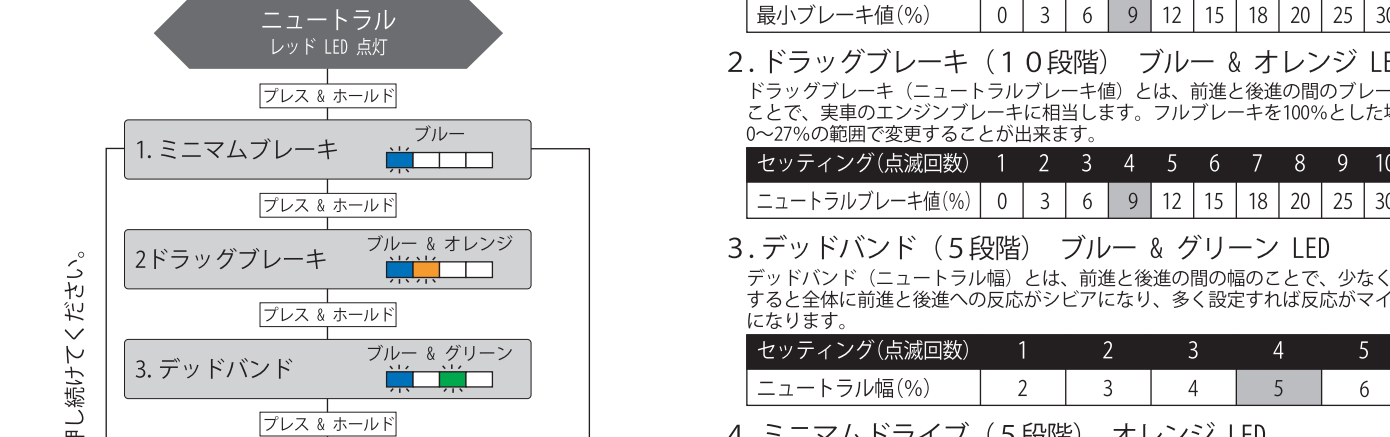
STEP.4 ESCとバッテリーの接続
 ブラシレスモーターは大変高出力な為、バッテリーやモーターのコネクターは2Pコネクターや3.5mm以上のヨーロッパコネクターをお勧め致します。入力部分での如何なる逆接やショートによる本体のダメージも保証外となります。極性に注意し絶対に絶縁処理もしっかり行ってください。
 1. コネクターの取り付け
 アンプのワイヤコードをバッテリーに接続する場合は、極性に注意で行います。(赤コードが+、黒コードが-)
 2. 接続バッテリー
 2S Li-Po&Li-Ife または 4-6 (1.2V) Cell Ni-Ni-Cd&Ni-NiHと使用が可能です。

STEP.5 送信機のセットアップ
 A. HI-GI ATVまたはEPAを最大にセットしてください。
 B. LOW ATIV、EPAまたはATLは最大にセットしてください。
 C. EXPONENTIALは0にセットしてください。
 D. スロットルのリバーズ・スイッチはどちらの位置でもかまいません。
 E. スロットル・トリムはミドルポジションにセットしてください。
 F. 前進とブレーキで使用する場合は送信機側の電子トリガーの割合 (スロットルの振り幅調整) は、前進70%ブレーキ30%でセットします。
 G. 送信機のスロットルをブレーキエンド・ポイントに移動しLEDの点灯を確認し完了です。
 ※ 1から8の作業を連続的に行ってください。途中で一定以上の時間が経つと入力エラーとなる場合もあります。

受信器用バッテリー
 別電源を受信器用バッテリーに使用する場合は5セル (6.0V) の物をお使いください。その場合、アンプのスイッチはオフにし、レシーバー・バック側のスイッチで制御します。注意：ステップ以降 (ノバック) は、ノバックのセットアップが完了し走行可能です。この時点で必ずアクティブモードでバッテリーを充電している状態です。カスタムセットは、新たにセットアップする必要があります。お好みに合わせて放電特性を選択することができます。それぞれの変更したいファンクションの値をご確認ください。

★アドバンスド・カスタムプログラミング
 ノバック・ハボックプロシステムは、9のファンクションがあり、使用用途に適したお好みの特性を自由自在に設定することが可能です。それぞれの値の変更方法 (送信機は、ON又はOFFを行います。)
 1. 十分に送信機をOFFの場合は、アンプの線を受信機から抜いて作業を行ってください。これは、ノコン防止のためです。
 2. 十分に充電をしたバッテリーをアンプに接続してください。
 3. アンプのON、OFFスイッチをONにします。
 4. アンプのON、OFFスイッチの横にあるボタンを押しながら、設定したいファンクションのLEDが点いたら手を離します。
 5. LEDの点滅する回数で、現在の値が設定されているかが分かります。設定を変更したい場合は、確認後早く再度ボタンを押すことで設定をスクロールさせることができます。
 6. LEDの点滅回数を確認し、その値で決定したい場合は1秒以上ボタンを押してください。

電源ON時のLED点灯の意味
 レッド&オレンジの3回点滅…リボ・カットオフがONの状態であることを意味します。Ni-Cd&Ni-NiHモードの場合はこのLED点滅はしません。
 ニュートラル時のLED点灯の意味
 レッド&ブルーの点灯：スロットルがニュートラル状態であることを意味します。ミニマムブレーキが0%以上設定されている事を意味します。ミニマムブレーキも自動的にドラッグブレーキと同じ値に変更されます。



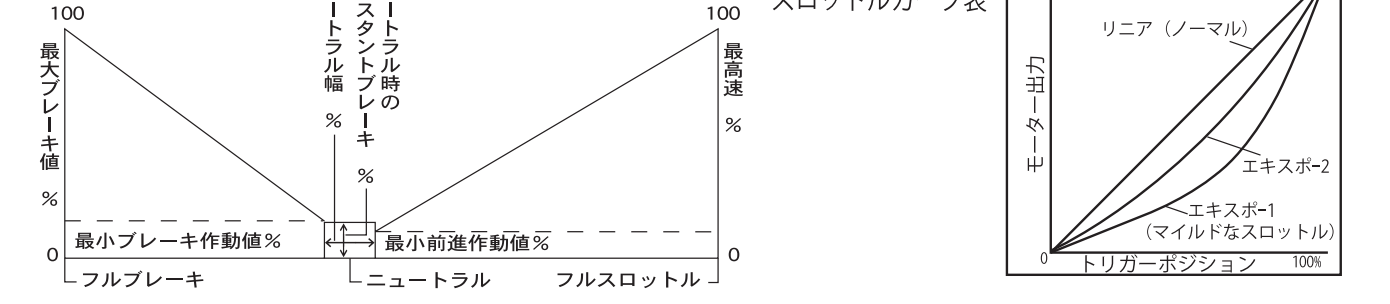
※英文チャートは、一部日本の事情に適していないものがあります。上記データを参考にしてください。なお、ドリフトに使用される場合は、適合モーターを6.5R以上にし、5のノバック・ブラシレスモーターの上手なギヤ比セットアップ方法を参照ください。

カスタムプログラミングで変更したデータを出荷状態に戻すにはStep6の初期設定を再度行ってください。

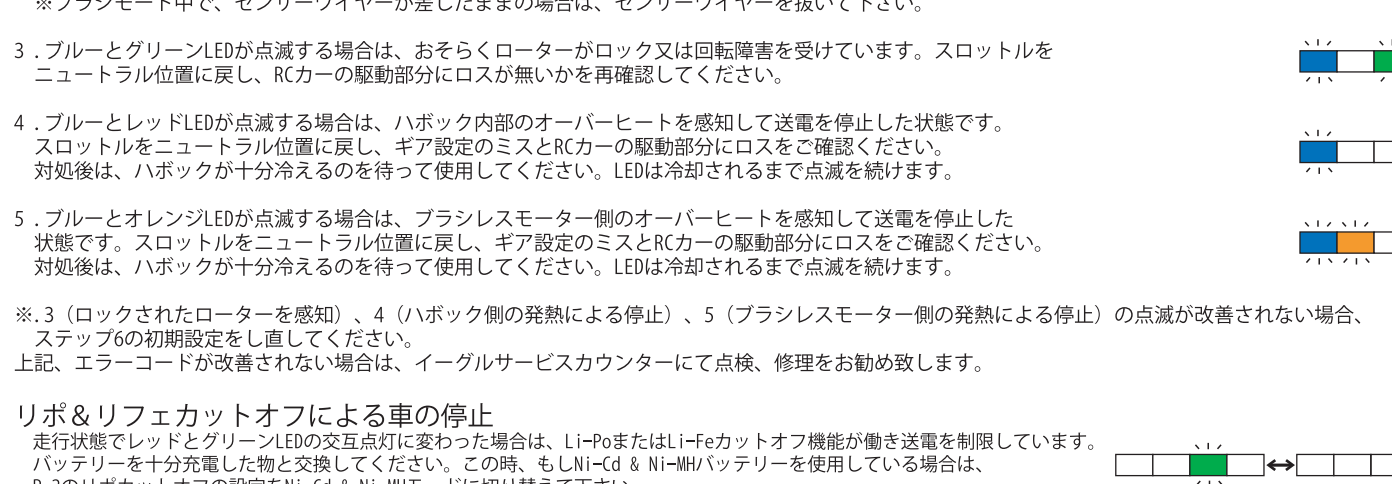
ブレーキ調整
 ハボックプロには異なる2つのミニマム・ブレーキ (最小ブレーキ値) とドラッグ・ブレーキ (ニュートラルブレーキ) があります。それぞれが10通りの異なるレベルのブレーキが選択出来ます。またブレーキ周波数 (強さ調整) は3段階の設定が可能です。

表3
 ニュートラル時のLED点灯の意味 (右図)
 ニュートラル時のLED点灯の意味 (右図)

表4
 スロットル特性表
 リニア (ノーマル) エキスポ2
 トリガーポジション



☆9種類のスロットル・プログラム
 1. ミニマムブレーキ (10段階) ブルー LED
 ミニマムブレーキ (最小ブレーキ値) とは、ブレーキ全体を0~100%に表した場合、最も始めの値とで、0~27%の範囲で変更することが出来ます。
 2. ドラッグブレーキ (10段階) ブルー & オレンジ LED
 ドラッグブレーキ (ニュートラルブレーキ値) とは、前進と後進の間のブレーキのことで、実車のエンジンブレーキに相当します。フルブレーキを100%とした場合、0~27%の範囲で変更することが出来ます。
 3. デッドバンド (5段階) ブルー & グリーン LED
 デッドバンド (ニュートラル幅) とは、前進と後進の間の幅のことで、少なく設定すると完全に前進と後進の反応がシビアになり、多く設定すれば反応がマイルドになります。
 4. ミニマムドライブ (5段階) オレンジ LED
 ミニマムドライブ (最小作動値) とは、前進側全体を0~100%に表した場合、モーターの回り始めの値とで、1~5%の範囲で変更することが出来ます。
 5. スロットルカーブ (リニア/エキスポ) グリーン LED
 スロットルカーブ (スロットル特性変化) とは、アクセル (アクセルレシジョン) に対するモーターの吹き上がり特性が変更できる事です。アクセルとほぼ同等特性で、エキスポよりも速く回る回転を選択できます。表を参照
 6. ブレーキ周波数 (7段階) レッド LED
 ブレーキ周波数 (ブレーキの効き調整) とは、最大ブレーキ値を変更するものではなく最大ブレーキに至るまでの強さを調整するものです。数値を低く設定すれば、荒くし利き遅に数値を上げればマイルドになります。表を参照
 7. リバーズ (前進&ブレーキ/前進&ブレーキ&後進) レッド、グリーン & オレンジ LED
 リバーズ (バック有無) は、前進&ブレーキ又は、前進&ブレーキ&後進の2種類から選択できます。
 8. モーターローテーション (反時計周り/時計周り) レッド、グリーン & ブルー LED
 モーターローテーション (モーター回転方向) は、反時計周り & 時計周りの2種類から選択できます。
 9. リボ&リフェ・カットオフ (OFF/ON) レッド & オレンジ LED
 リボ&リフェ・カットオフ機能とは、2セルLi-Ifeバッテリーを使用する場合バッテリーを破壊させないため、Li-Poは6.25V、Li-Ifeは7.5Vで送電を停止する機能です。よってNi-Cd&Ni-MHバッテリーを使用する場合は、Li-Po&Li-Ifeの場合は2、Li-Ifeバッテリーを使用する場合は3に設定してください。
 ※ リボ(バッテリー用送電停止機能) Ni-Cd & Ni-MHモード Li-Po (6.25V) Li-Ife (4.75V)



☆エラーコード
 ハボックプロは、保護回路を備えており、LEDによってエラーを知らせます。
 1. スロットルがON状態で、レッドLEDが点滅する場合は、モーターセンサーハーネスがESCにしっかりと接続できているか確認して下さい。又、センサーワイヤにダメージがないかどうか確認して下さい。
 2. レッドLED点灯・グリーンLED点滅は、モーターセンサーワイヤの接続もしくは、レシーバーワイヤの接続を確認して下さい。又、正常に動作するサーボを確認して、送信機のスロットルとセンサーが正常に動作しているか、確認して下さい。
 ※ プラシモモード中、センサーワイヤが差込まれたままの場合は、センサーワイヤを抜いて下さい。
 3. ブルーとグリーンLEDが点滅する場合は、おそらくローターがロック又は回転障害を受けています。スロットルをニュートラル位置に戻し、RCカーの駆動部分にミスが無いかを再確認してください。
 4. ブルーとレッドLEDが点滅する場合は、ハボック内部のオーバークールを感知して送電を停止した状態です。スロットルをニュートラル位置に戻し、ギア設定のミスとRCカーの駆動部分にミスをご確認ください。対処後は、ハボックが十分冷えるのを待って使用して下さい。LEDは冷却されるまで点滅を続けます。
 5. ブルーとオレンジLEDが点滅する場合は、ブラシレスモーター側のオーバークールを感知して送電を停止した状態です。スロットルをニュートラル位置に戻し、ギア設定のミスとRCカーの駆動部分にミスをご確認ください。対処後は、ハボックが十分冷えるのを待って使用して下さい。LEDは冷却されるまで点滅を続けます。
 ※ 3 (ロックされたローターを感知)、4 (ハボック側の発熱による停止)、5 (ブラシレスモーター側の発熱による停止) の点滅が改善されない場合、ステップの初期設定を直して下さい。
 上記、エラーコードが改善されない場合は、イーグルサービスカウンターにて点検、修理をお勧め致します。

リボ&リフェカットオフによる車の停止
 走行状態レッド&グリーンLEDの交互点灯になった場合は、Li-PoまたはLi-Ifeカットオフ機能が働き送電を制限しています。バッテリーを十分充電した物と交換してください。この時、もしNi-Cd & Ni-MHバッテリーを使用している場合は、P.3のリボカットオフの設定をNi-Cd & Ni-MHモードに切り替えて下さい。

☆26ゲージセンサーハーネス
 テレコム製ワイヤがモーターセンサーハーネスから出ている。コードをハウジングから外す場合は、ピンの背にあるメタルピンを内側に曲げ、ハウジングの先端にあるタブをカッターの先などでコードを引き抜きます。また、はめる場合はピンに近づく事が出来ない場合も想定できます。コードをハウジングに押し込みます。

☆ベアリング
 軸受けにはベアリングが使用されています。モーターからの異常な音が発生し始めたら、交換をお勧め致します。(#3000 交換費用 ¥1,280)

☆テクニカル・アドバイス
 走行中にハボックの中低速域でオーバートルクを感じ走行し難い場合は、エキスポネジを35%前後から下下させてください。

☆その他、スペアパーツ・オプションパーツ

#968	シリコン銀コード 14G (赤、黒、青 各60cm)	¥580	#3338	ｼﾞｯﾄﾞﾌﾞﾗｼﾞｪﾝﾊﾞﾙ-ｽﾀ4" (約100mm)	¥880
#3221	シリコン銀コード 14G (青、黄、橙 各60cm)	¥580	#3339	ｼﾞｯﾄﾞﾌﾞﾗｼﾞｪﾝﾊﾞﾙ-ｽﾀ6" (約150mm)	¥880
#1562	114mm レシーバーワイヤ	¥680	#3340	ｼﾞｯﾄﾞﾌﾞﾗｼﾞｪﾝﾊﾞﾙ-ｽﾀ8" (約230mm)	¥880
#1563	228mm レシーバーワイヤ	¥780	#3096	ノバックGTB用パワーキャパシタ 5600µf 10V	¥1,980
#2973	超高速クーリングファン 5フィン 4.8~6.0V用	¥980	#2689	ノバック・スベアスクリューセット<540サイズモーター用> (ベロシティ・S5シリーズ等)	¥780
#3000	GTBレーシングボールベアリングセット (2pcs.)	¥1,280	#2813	ベロシティ・モーターヒートシンク	¥2,680
#3346	ベロシティシンテードローター (φ12.3mm)	¥3,980	#2956	GTBクーリングシステム/F/エンドベル&ローターファン	¥2,980
#2899	シンテード・チューニングローター (φ13mm)	¥3,980	#2957	GTBクーリングシステム/F/エンドベル&ローターファン	¥2,980
#3398	ﾊﾞﾘｯｼﾞｯﾌﾟﾊﾞﾘｯｼﾞｯﾌﾟｷｯﾌﾟ (ﾊﾞﾘｯｼﾞｯﾌﾟ圧入済)	¥2,400	#2958	GTBクーリングシステム/ラジエーター	¥1,980
#3368	ﾊﾞﾘｯｼﾞｯﾌﾟﾌﾞﾘｯｼﾞｯﾌﾟﾊﾞﾘｯｼﾞｯﾌﾟ 付	¥2,480	#2959	GTBクーリングシステム/ラジエーター	¥2,280

☆アフターサービス & 保証規定
 ☆その他、ご購入等がございましたらイーグル・サービスカウンター service11eaglemodel.com までお気軽にお問い合わせください。
 ☆修理サービスにつきましては、イーグル・サービスカウンターで行っていただきます。
 ☆製品保証につきましては、一部アメリカ国内保証と異なりますが、ほぼノバック製品と同等の保証とさせていただきます。
 保証依頼の場合はディーラー・ステッカーと購入時のレシート又は、イーグル製品特約店での購入日分かる購入の控えが必要となります。
 大切に保管して下さい。ディーラー・ステッカーは購入後必ずアンプの側面にはっておいてください。
 ☆社外品との使用やコード交換等の製品にダメージを与える恐れのある改造がある場合は、保証対象外となります。

☆ディーラー・ステッカー ↓ (株)イーグル模型 〒440-0842 愛知県豊橋市岩屋町62-79 E-mail: service11eaglemodel.com

ノバック・ブラシレスモーターの上手なギヤ比セットアップ方法
 ☆近年急速に進化したブラシレスモーターは、高回転・高トルク・低燃費と3拍子揃ったNEVパワーエキップメントです。高出力なブラシレスモーターを上手に使う為、以下の注意事項に気をつけて、セットアップを行ってください。使用用途に合った適正モーターを選択し、以下の設定にお進み下さい。

◇アンプの負荷やギヤ比への理解
 モーターやアンプに掛かる負荷は使用用途、使用方法、コースレイアウト等、様々な条件に左右され大きく変わります。それらの条件に合わせて、ご使用頂く際、適切なギヤ比を探し出し調整する必要があります。

①条件の違いでアンプやモーターに掛かる負荷が変化します。
 車のセッティングの違い(1/10グリップ走行、1/10ドリフト走行、1/10オフロード他...) 2. 走行時のアクセルレシジョンの違い(スピード調整がアクレシジョン/スムーズ ※例: 競技走行又は、ドリフト走行) 3. コースレイアウトやグリップ量(同じ距離のコースでもテクニカルなコース/ストレートの多いコース) 上記のような様々な条件によって調整するギヤ比は変わります。

※ドリフトカーにブラシレスモーターを使用する際の注意
 特にドリフトカーへの使用は、以下の条件の違いでアンプにかかる負荷は大きく変わります。アンプに過負荷がかからないように慎重にセットアップをする必要があります。

1. タイヤの種類によるグリップの違い(樹脂タイヤ/ラバータイヤ) 2. コースの種類(路面によるグリップの違い(カーペット/アスファルト/コンクリート) 3. コースレイアウトの違いによるアクセルレシジョン

※3.5R ブラシレスモーターを使用する際の注意
 3.5R ブラシレスモーターはブラシモーター換算で6~7Tで、1/10 RCカー用ブラシレスモーターの中では最高峰の出力を誇ります。最も適した用途としては、ドラッグレース等の最高速コンペやオーバードライブでのドローム等への使用です。1/10グリップカーに使用する場合は、最も小さいピニオンギヤを使用しても、適正ギヤ比に近づける事が出来ない場合も想定できます。セットアップには細心の注意と知識と操縦テクニックが必要となります。

◇セットアップ方法
 ギヤ比を固定しましょうと、モーターが高出力だけに、上記の様々な条件の違いによって起こるアンプの過負荷が致命的なダメージに繋がる事がある為、ノバック社・イーグル共に細かなギヤ比等はお知らせしていないのが現状です。そこで、以下のような方法でのセットアップをお勧めします。

- ご使用のブラシレスモーターがブラシモーターに換算すると何ターンに相当するかを認識して下さい。
 ☆ノバックブラシレスモーター各種はブラシモーターのターン数に換算するとおおよそ以下の数になります。
 ※3.5R-6~7T, 4.5R-9~9T, 5.5R-9~10T, 6.5R-11~12T, 7.5R-13~14T, 8.5R-15~16T, 10.5R-19~20T, 13.5R-26~27T, 17.5R-34~35T, 21.5R-42~43T
- 使用するRCカーが推奨するギヤ比(ブラシモーター用)をご確認ください。(サーキット等で使用される場合は、個々のサーキット推奨のギヤ比を参考にすると良いでしょう。)
- 推奨ギヤ比を基本的にピニオンを2枚少ない物に変更する。(これが基本のセットアップとなります。)
- 設定したギヤ比が無理のないものかどうか確認する為、最初の走行は8割程度のスピードで行ってください。数分おきにアンプとモーターの発熱具合を確認します。(異常に発熱していないか確認して下さい。)<特にドリフトでの使用は、タイヤのグリップが低い為、瞬間的な最高回転/最大ブレーキに入ると、アンプに過電流が流れ続け、致命的なダメージを与える事があります。初めての走行時は特に、アンプに過負荷がかからないように慎重にセットアップをチェックする必要があります。>
- ギヤ比の微調整をします。1. 中低速のトルク不足を感じたら…基本のセットアップからピニオンギヤの歯数を更に1~2枚下げて下さい。2. レッドのトルクの伸びが不足を感じたら…基本のセットアップからピニオンギヤの歯数を更に1枚上げて下さい。3. アンプが過度に発熱する場合…ピニオンギヤの歯数を1~2枚下げて発熱を抑える調整をしてください。

上記の方法で微調整を何度か行いセットアップを完成させて下さい。(常にアンプが異常に発熱していないかを確認しながら調整を行って下さい。)<走行途中でアンプのLEDが点滅し、エラーメッセージや異常感知装置が異常を知らせた場合は、その時点でエラー内容を確認して原因を取り除いて下さい。エラーの原因を取り除いた後に再び走行する場合は、十分に休ませてアンプが冷えたのを確認してから走行して下さい。> (エラー原因を取り除かない状態で、アンプをリセットして走行を繰り返すと、モーターやアンプは致命的なダメージを受けます。)

アンプにはRC走行に必要なスペースを十分に満たす電子チップは、2年以内で使用しても壊れませんが、間違えたセットアップをすると1回目走行でアンプを壊してしまうこともあります。上記注意事項を守って、上手にブラシレスモーターを使用してください。

(株)イーグル模型
 〒440-0842 愛知県豊橋市岩屋町62-79
 ☆その他、ご購入等がございましたらお気軽にお問い合わせください。☆
 イーグル・サービスカウンター service11eaglemodel.com